

四天王寺きたやま苑

四天王寺きたやま苑は、ご利用者との関係を大切に「温もりのある施設」を目指します。常に進歩する技術や知識も取り入れつつ職員の専門性や創造性を高め成長を続け、属性や世代に捉われず関わる全ての方と安心してよろこびを実感できる繋がりや輪を広げていきます。

～具体的な事業活動～

(1) 『安全と安心と喜び』

安全で安心できるサービス提供に加えて、ご利用者が施設内においても楽しみながら元気に暮らせるよう、日々の個別的な関わりを大切に、KAIZENを重ねサービス提供を行います。また、そのサービスの循環を職員が実感でき、喜びを分かち合えるような環境づくりを行います。

(2) 『元気な生活の為に』

ビジョントレーニングの導入を中心に、楽しみながら認証症状の緩和や転倒予防対策を行い、また訪問歯科と連携し誤嚥性肺炎を予防できるよう職員の知識と技術の向上に努めます。

(3) 『地域連携として持続可能な運営を』

地域や関係機関、事業所と連携しこれまでの地域活動で構築した関係をさらに深めながら、災害時も含めて事業継続の体制を整え、安心して暮らせる地域の役割づくりを継続していきます。

～改善活動～

(1) 業務内容の改善

ICT機器の導入や専門機関との連携を通して、介護保険制度や感染症対応等様々な変化の流れに迅速に対応しながら、業務内容をブラッシュアップしていきます。

(2) 成長の体制づくり

学生との共同研究を行い、新たなサービスの向上を図ると共に福祉の魅力を外部に発信していきます。また、関係事業所との連携を密にして技術と知識の共有を図り、職員が相互に成長できる土壌を築いていきます。

(3) 委員会の役割の確認

B C Pの作成、感染症対応も踏まえたリスク管理、職員の研修指導体制などの改善を図っていきます。